

FREE

で自由に
お持ちください

くぼかわ病院 広報誌

Kubokawa hospital Public relations magazine

清流

せ
い
り
ゆ
う

CONTENTS

- * 副理事長就任のごあいさつ
- * くぼかわ病院に在宅部門ができました。
- * 活動報告
- * リレーエッセイ
- * 季節のレシピ
- * お知らせ

vol.
90
2026.08

副理事長就任の ごあいさつ

このたび、くぼかわ病院副理事長を拝命いたしました。就任にあたりご挨拶申し上げます。

まずはじめに、当院開設者である初代理事長の川村明廣が平成 28 年に逝去して以来、今日まで病院運営を支えていただいた歴代院長をはじめ、職員の皆様、そして地域の医療・介護・福祉関係者の皆様、さらには日頃より当院をご支援くださる地域の皆様にこの場をお借りし心より御礼申し上げます。

皆様のお力添えとご厚情に支えられ、幾多の困難を乗り越え当院は、地域医療を担う中核病院として歩みを止めることなく、今日まで発展を続けることができました。初代理事長が掲げた「三方良し」の理念は、多くの方々の手によって受け継がれ、現在のくぼかわ病院の礎となっています。その志を未来へつないでいくことが、私に課せられた大きな使命であると感じております。

現在、我が国の医療は少子高齢化の急速な進展に加え、医療従事者不足や物価・エネルギー価格の高騰、医療制度改革への対応など、多くの課題に直面しています。こ



のような厳しい状況下においても、地域の皆様が安心して医療を受けられる体制を維持し、質の高い医療を提供し続けることが、当院に求められる責務であると考えております。

その一環として、当院では病院歯科の開設を計画しております。医科・歯科が密接に連携することで、周術期口腔機能管理や摂食嚥下支援、口腔ケア等の口腔の健康を含めた包括的な医療体制の充実を図り、超高齢社会において重要となる口腔健康管理を通じて、地域包括ケアのさらなる充実に寄与してまいります。

微力ではございますが、地域医療のさらなる充実と発展に貢献し、地域住民の皆様の健康と安心を守るとともに、地域の皆様に信頼される病院であり続けられるよう誠心誠意努めてまいり所存であります。

今後とも、皆様のご支援、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

くぼかわ病院 副理事長 川村 洋

くぼかわ病院に 在宅部門が できました。



当院ではこの度、患者さまが住み慣れた地域やご自宅で、安心して療養生活を継続できるよう、新たに「在宅部門」を開設いたしました。本部門では、入退院の円滑な調整および訪問診療・地域へのコミュニティ活動を中心とする「入退院支援部」を立ち上げ活動しています。またこれまで個別に活動していた「地域連携・相談室」を在宅部門に統合いたしました。

これにより、病気や療養に関するご相談から、実際の在宅医療への移行まで、これまで以上に迅速でスムーズな対応が可能となります。さらに、訪問看護とも緊密な連携体制を敷くことで、医療と看護の両面から24時間体制で患者さまをバックアップいたします。

くぼかわ病院 在宅部門長 山脇 久男

訪問診療

通院が困難な患者様のもとに、医師と看護師が定期的にご自宅へ診察に伺います。病気の治療だけが目的ではなく、肺炎や床ずれ・寝たきりの予防、転倒予防、栄養状態の管理を行い入院が必要になることを未然に予防します。普段と体調が違う時や様子がおかしいと感じる際にはご連絡をいただき、緊急往診もしくは病院受診の手配を行います。

このような方が対象です。

- ◆ 認知症や寝たきり状態
- ◆ 外来の待ち時間が大変
- ◆ 自宅で過ごすうえで専門家のサポートが必要
- ◆ 通院や入院が困難で自宅での診察を希望
- ◆ 退院後に住み慣れた自宅で療養したい
- ◆ 人生の最終段階を自宅で過ごしたい

当院では、管理栄養士や歯科衛生士、地域の薬剤師が診察に同行しています。訪問リハビリや訪問看護ステーションとも連携しているため、より専門的な相談が可能となっています。



対象エリア

くぼかわ病院を起点に、半径 16Km 以内が保険適応で訪問診療に伺えます。特例として、左記範囲外でも患者様の自宅から半径 16Km 以内に、訪問診療を行っている医療機関がない場合に、訪問診療へ伺うことが可能です。



- | | |
|-----------|----------|
| ■ 四万十町エリア | ■ 黒潮町エリア |
| ・ 興津地区 | ・ 旧佐賀地区 |
| ・ 志和地区 | ■ 中土佐地区 |
| ・ 松葉川地区 | ・ 大野見地区 |
| ・ 立西地区 | ・ 上ノ加江地区 |

お気軽にご相談ください

くぼかわ病院 在宅部門 <訪問診療>

TEL 090-1578-5138 (9:00 ~ 17:00)

担当：中脇・山脇

地域連携

多種多様なご相談に対して、解決・不安軽減に向けて支援させていただきます。住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、行政など地域の関係機関とも連携いたします。

- ◎ 医療費など経済面の心配
- ◎ 退院後の療養先について知りたい
- ◎ 退院後の生活に不安がある
- ◎ 在宅医療、在宅介護について知りたい
- ◎ 介護保険など利用可能な制度について知りたい など

地域の医療機関や施設との円滑な連携が図れるよう窓口を設置しております。入院および通院の患者さまが安心して医療が受けられるよう医療・保健・福祉との連携を図り、退院の支援や在宅での療養支援を行っております。

- ① 紹介患者さまの受診予約、転院調整
- ② 他医療機関、施設との連絡調整
- ③ 退院調整
- ④ 在宅療養支援
- ⑤ 行政、地域の関係機関との連絡調整

お気軽にご相談ください

くぼかわ病院
在宅部門 <地域連携・相談室>

相談内容につきましては秘密を厳守します。

TEL 0880-22-4826 (月～金曜日 / 8:30 ~ 17:00)

<FAX> 0880-22-4825 <メール> c-renkei@kawamurakai.com

訪問看護

訪問看護とは、地域で療養生活を送る方に対して、医師の指示のもとに看護師等が、ご自宅を訪問して提供する看護サービスのことです。在宅で療養をおこなう方に寄り添い、住み慣れた場所で安心して過ごすことができるように、日常生活のお手伝いをさせていただきます。

■ 提供サービス

- ① 全身状態・症状の観察
- ② 日常生活のお手伝い
- ③ お薬の管理
- ④ 皮膚創傷の処置や予防
- ⑤ ターミナルケア（お看取り）
- ⑥ ご家族へのサポート

お気軽にご相談ください

訪問看護ステーション くぼかわ

TEL 0880-22-1119 (24 時間対応可)

〒 786-0002 高知県高岡郡四万十町見付 902-1

セーフティロード 103（土佐）で全チーム無事故・無違反を達成

昨年度開催された「第 17 回無事故・無違反ドライバーズコンテスト『セーフティロード 103（土佐）』」に、当院から 7 チームが参加し、全てのチームが期間中を無事故・無違反で終えることができました。



今大会では県内から 1,793 チームが参加し、そのうち無事故・無違反を達成したのは 1,646 チームでした。達成チームを対象とした抽選では、当院から 2 チームが見事当選し、豪華賞品（メロン、商品券）をいただきました。職員の交通安全意識のさらなる向上のため、今後もこのような活動へ積極的に参加し、継続してまいります。

再びグラウンドへ！窪川高校硬式野球部の新たな挑戦を応援します

当院はこの度、2026 年春に活動再開された高知県立窪川高校硬式野球部へ、活動支援のための寄付を行いました。再びグラウンドで白球を追いかける選手たちのひたむきな姿や、高校野球を通じて地域を盛り上げようとする活動に深く共感し、今回の支援を決定いたしました。

選手たちが全力でプレーに打ち込める環境づくりの一助となれば幸いです。当院はこれからも、夢に向かって挑戦する地元の若者たちを応援してまいります。

地域の皆さまの療養を支える「糖尿病教室」を開催しました

糖尿病の重症化予防に向けた取り組みの一環として「糖尿病教室」を開催しました。本教室は患者さまだけでなく、日々の療養を支える当院の職員もともに学び、知識を深める貴重な機会となっています。

現在、当院には糖尿病専門医をはじめ、日本糖尿病療養指導士の資格を持つ医療従事者が 3 名在籍しております。これからも専門知識を活かし、地域の糖尿病患者さまが安心して療養生活を送れるよう、積極的な支援に努めてまいります。



患者さまの安全を守るため、医療安全・感染予防研修を行いました

当院では、医療の質と安全性を高めるため、年 2 回定期開催している「医療安全研修」および「感染予防研修」を実施しております。



医療安全研修は医療法で定められた研修ですが、両研修とも当院が取得している施設基準を維持する上で必須となる研修ですが、これらの研修を通じて職員個々の意識を高め、今後も全職員が一丸となって医療事故の防止と患者さまの安全確保、そして院内感染防止に努めてまいります。

患者さまの尊厳を守るために。身体的拘束研修会を実施しました

6 月 29 日・7 月 3 日に身体的拘束研修会を実施しました。患者様の安全を確保しつつ、尊厳をどう守るのかについて、具体的な事例を交えながら学びました。

身体的拘束を未然に防ぐためには、単に「危ないから制限する」のではなく、その行動の背景にある原因（体調不良や環境の不快感など）をチームで探り、取り除く姿勢が不可欠です。

今回の学びを日々のケアに活かし、組織一丸となって「身体的拘束を必要としないケア」の実践を目指してまいります。



四万十町勤労者駅伝で総合 3 位入賞！川村主任が区間賞を獲得

毎年 2 月に開催される「四万十町勤労者駅伝大会」が今年も行われました。当院からは、地域を元気にしたいという想いのもと、窪川警察署、四国銀行、くぼかわ病院による「合同チーム」を結成して参加いたしました。

今大会では合同チーム A が見事「総合 3 位」に入賞！さらに、当院栄養科の川村主任が「区間賞」を獲得するという快挙を成し遂げました。沿道から温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。これからも様々な活動を通じて、地域を盛り上げてまいります。

四万十町役場で「人生会議」をテーマに健康教室を開催しました

7 月 11 日、四万十町役場にて当院主催の健康教室を開催し、講師の松下武史医師が「『人生会議』してみませんか？」をテーマにお話いたしました。

「人生会議」とは、ご自身が大切にしていることや、今後どのような医療・ケアを望むかをあらかじめ考え、家族や信頼できる人と話し合っておく取り組みのことです。講演後のワークショップでは、参加者の皆さまによる活発な意見交換が行われ、非常に充実した時間となりました。



「人生会議リーフレット」を設置しています。ご自由にお持ち帰りください。

万が一の事態に備えて、深夜帯を想定した火災訓練を実施しました

火災発生時に患者さまの安全を確保し、適切な医療を継続できるよう、火災訓練を実施しました。今回の訓練では、深夜の火災を想定し、初期消火や患者さまの避難誘導、情報伝達手順などを確認。職員一人ひとりがそれぞれの役割を再確認し、関係部署が連携して、迅速かつ安全に行動できるよう取り組みました。



訓練を通じて明らかになった課題については速やかに改善を図り、今後も継続して訓練を重ねることで、安心して医療を受けていただける体制づくりに努めてまいります。



リレーエッセイ

リハビリテーション部 理学療法科 山中

こんにちは。普段は主に 2 病棟の患者さんを担当しており、心臓リハビリテーションに興味を持って日々勉強しています。患者さん一人ひとりに寄り添いながら「その人らしい生活」を支えられる理学療法士を目指して頑張っています。今後は、心臓リハビリテーション指導士や心不全療養指導士、心電図検定など心リハにかかわる検定資格に挑戦し、学びを深めながら日々の臨床に活かしていきたいと思っています。

仕事の話ばかりになってしまいそうですが、今回は私の趣味について簡単に紹介したいと思います。私の趣味は釣りですが、その中でもルアーでアジを狙う「アジング」が好きです。秋～春の時期には、休日以外でも仕事終わりに宿毛や愛媛の愛南・宇和島の海へ向かうこともあります。短時間でも釣りに行き、波の音を聞きながら竿を振り続ける時間は、私にとって何よりのリフレッシュになっています。



仕事では患者さん一人ひとりの状態を評価し、その日の体調や目標に合わせてリハビリを組み立てます。一方、釣りでも潮の流れや風向き、時間帯などその日の状況を観察しながら最適の方法を考えます。一見全く違うように見えますが、「状況をよく観察し、考えながら行動する」という点では共通していると感じています。

また、思い通りにいかないことが多いのも共通点です。仕事では思うように症状が改善しないことがあるように、釣りでも何時間頑張っても一匹も釣れない日があります。それでも原因を考え、工夫を重ねることで少しずつ結果につながる面白さがあります。この経験は、仕事にも趣味にも良い影響を与えてくれていると感じています。

仕事に全力で向き合うためには、オンとオフの切り替えが大切だと感じています。私にとって釣りはその切り替えをしてくれる大切な時間です。これからも仕事では知識と技術を磨き、休日には自然の中でリフレッシュしながら、充実した毎日を送りたいと思います。



季節のレシピ

くぼかわ病院 栄養科 監修



夏が旬のオクラを使った和え物です。
オクラは食物繊維、ビタミン、ミネラル
が含まれており、腸内環境の改善や糖の吸収
を緩やかにして、**血糖の急上昇を抑えてくれる**
効果が期待できます。オクラとささみと梅を合わせる
ことで、食欲が低下しやすい夏場でもさっぱりと
食べやすいです。

オクラとささみの梅和え



■材料〈2～3人前〉

オクラ …………… 8本
ささみ …………… 1本
梅 …………… 2コ
かつお節 …………… 少々
塩（板ずり用）

■作り方

- ①オクラは塩を振って板ずりをし、流水で洗い茹でる。
- ②ささみの筋を取り茹で、粗熱をとってほぐす。
- ③梅は種を取り細かく切る。
- ④ボウルにオクラ、ささみ、梅をいれて混ぜる。

お知らせ

2026年
7月1日
から

無料送迎バスの運行時間が変わりました。

変更のあったルートは、「大方・佐賀方面」「十和・大奈路・田野々・北ノ川方面」「十和・上宮・家地川方面」「上ノ加江・久礼・東又方面」「大野見・松葉川方面」です。詳細はWEBをご覧ください。



▲お知らせ

2026年
8月1日
から

病院内でのマスク着用ルールが変わりました。

くぼかわ病院内でのマスク着用は、患者さん・職員ともに個人の判断となりました。『つけても』『つけてなくても』どちらでもOK。詳細はWEBをご覧ください。



▲お知らせ

2026年
12月1日
から

外来の受付開始時刻が変わります。

2026年11月30日まで
AM 7:30



2026年12月1日より
AM 8:00

職員募集

当院では、現在下記職種を募集中です。施設見学も可能ですので、医療の現場で働きたい方はお気軽に問い合わせください。

正看護師

作業療法士

薬剤師

言語聴覚士

理学療法士

■お問い合わせ

TEL : 0880-22-1111（代表）

✉ k.yamamoto@kawamurakai.com



▲詳細は
こちらへ

